

Thursday

4/27

世界にひとつだけの作品

のぐちりょうこ

野口燎子さんが佐賀県議会議長賞受賞

4月17日から28日まで、市役所ロビーで開催した「高齢者趣味の作品展」の出品作から野口燎子さんのパッチワークの作品が工芸部門で見事、『県議会議長賞』を受賞されました。野口さんは平成10年から中央公民館の教室に通われ、これまでにさまざまな作品を制作してこられました。今回の受賞作は、以前から「作ってみたい」と思っていた作品で、けがのためしばらく教室を休んでいる間に、制作に取り組まれたものです。「パッチワークは色の組み合わせが難しい。指導いただいた久保山先生の作品は色彩の調和が素晴らしく、今回の受賞はその指導のおかげです。元気なうちは、学び続けたい。」と話されました。

そのほかの受賞者 佐賀県 佳作（工芸） 田代 佳さん
佳作（工芸） 田中 定さん
佳作（書） 山本 政行さん



▲賞状を手にする
野口燎子さん



▲記念品と県議会議長賞作品のバッグ

まちのわだい

▲多くの来場者でにぎわいました



多様なアートが多久に集結！

「多久市アートフェス2017」

Sunday-Sunday
5/14~
5/21



▲絵画や書、オブジェなど多彩な作品が展示



ココを
スキャン
ARで動画を
配信中

今年で2度目となる「多久市アートフェス2017」（主催：エノグアートプロジェクト）が多久市まちづくり交流センター「あいぱれっと」で開催されました。

今回も作家自身が“絵の具”となり、パレット（あいぱれっと）を「分野の垣根を超えた多種多様な作品」で彩ることをテーマに、62人の芸術家による150点以上の作品が会場を彩りました。

会場には絵画、陶芸、染色、書、彫刻など多様なジャンルの作品が所狭しと並びました。来場者は、作品の素晴らしさに驚きつつ、さまざまなアートを楽しんでいました。

市報の記事が動き出す！

ARコンテンツで
「まちの話題」を
動画で紹介します

動画を見るために

1. スマートデバイス用アプリケーションソフト「COCOAR（無料）」をダウンロード
2. たく日和14・15ページまちの話題のマークを「COCOAR」を起動してスキャン



iPhone用



Android用



iPad などの携帯端末やスマートフォンで見ることができます。